

## 令和5年度 第8回 東区自治協議会 議事概要

|         |  |
|---------|--|
| 開催日時    | 令和6年1月25日（木）午後2時00分から午後2時40分   |
| 会場      | 東区プラザ ホール  |
| 出席者     | <p><b>【委員】</b></p> <p>大川委員、佐藤（純）委員、椎谷委員、渡辺委員、小嶋委員、長谷川（徳）委員、吉田（侑）委員、佐藤（清）委員、松川委員、近藤委員、月岡委員、佐藤（美）委員、貝津委員、中村委員、後藤委員、帯川委員、佐藤（恵）委員、樋口委員、関塚委員、田中委員、長谷部委員、行田委員、鈴木委員、津野委員、長谷川（瑞）委員、山田委員、吉田（香）委員、土田委員、生野委員、田宮委員、塩原委員</p> <p style="text-align: right;">計 31 名</p> <p>〔欠席：大澤委員〕</p>  |
|         | <p><b>【事務局】</b></p> <p>（区役所）</p> <p>斉藤区長、大竹副区長（総務課長）、澤田地域課長、金子区民生活課長、星野健康福祉課長、皆川保護課長、鈴木建設課長、佐々木石山出張所長、古泉東区教育支援センター所長、青柳中地区公民館長、地域課職員</p>   |
| 1. 開会   | <p>（佐藤会長）</p> <p>これより、令和5年度第8回東区自治協議会を開会します。</p> <p>区長と副区長は別の会議で少し参加が遅れるということですので、後ほどごあいさつをいただきます。それでは、事務局からお願いします。</p> <p>（事務局）</p> <p>事務局より、議事に入ります前に報告と確認をさせていただきます。</p> <p>本日は大澤委員から欠席のご連絡をいただいておりますが、出席者数が新潟市区自治協議会条例第9条第2項の規定に達していますので、本会議は成立しています。</p> <p>また、報道関係者から取材の申し出があった場合は、許可してよろしいでしょうか。</p> <p>（異議なしの声）</p> <p>それでは、そのようにさせていただきます。</p> <p>ここで資料の確認をします。本日の資料は、次第、資料1-1から資料4となります。全ての資料は机上配布となっていますので、ご確認をお願いします。資料に不足がありましたらお知らせください。</p> <p>佐藤会長より議事進行をお願いします。</p> <p>（佐藤会長）</p> <p>この数日、非常に新潟らしい厳しい気候が続いていますが、風邪などひかないように十分に注意しながら、ご協力をいただければと思っています。</p> |
| 2. 自治協議 | <p>それでは、議事を進行していきます。はじめに2. 自治協議会関連事項の（1）各部会報告</p>  |

|  |  |
|--|--|
| <p>会関連事項<br/>各部会報告<br/>(1) 各部会報告<br/>・第1部会</p> | <p>です。市民協働部門の第1部会から報告をお願いします。</p> <p>(田宮委員)</p> <p>第1部会は田宮から報告させていただきます。</p> <p>令和5年度第8回東区自治協議会の第1部会ですが、令和6年1月12日金曜日の午前10時から、東区プラザ音楽練習室2で開催しました。出席者は記載のとおりです。</p> <p>1. 秋葉区の事例発表について</p> <p>令和3年に区民アンケートを行った秋葉区を招いてアンケート結果の活かし方などを伺いたいという、以前より部会内で議論されていた意見を踏まえ、事務局から、秋葉区は3月以降なら対応可能とのことなので、3月に意見交換として実施するかを検討してほしい旨の説明がありました。2月、3月は次年度の事業内容を検討する必要があるため、4月以降で再度日程調整することに決定しました。</p> <p>2. 意識調査回答状況について</p> <p>意識調査の配布、回収状況や暫定版の集計結果について、事務局より説明がありました。</p> <p>3. 令和6年度自治協議会提案事業について</p> <p>意識調査の結果をもとに、令和6年度に実施する事業の方向性および今後の進め方について協議し、1月1日の地震時の各地域の避難所の状況について情報共有し、防災をテーマとする事業に取り組むことを決定しました。</p> <p>主な意見としましては、防災訓練に参加することで住民同士のコミュニケーションが図れるのではないかと。防災訓練への参加率を高めるための事業を検討してはどうか。事業を実施するうえで、いかに広く多くの住民に対して周知することができるかが重要だと考える。アンケートの結果を踏まえて、東区の特性に即した事業を行うことが効果的だと考える。防災には、避難所における防犯について含めてもよいのではないかとという意見が出ました。</p> <p>次回の開催は、令和6年2月9日金曜日、午前10時より開催します。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。第1部会からの報告がありました。皆さんからご質問、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>お忙しい中、区長が今、いらっしゃいましたので、あいさつをお願いしたいと思います。</p> <p>(区長)</p> <p>すみません、大変遅くなりまして申し訳ございませんでした。</p> <p>改めまして、まずは新年おめでとうございます。今年も引き続き区政へのご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。</p> <p>今年は本当に厳しい新年の幕開けとなりまして、1月1日16時10分、大きな地震が能登半島でございました。新潟市におきましても、西区を中心に液状化で家屋倒壊、そして道路の陥没、隆起というような大変大きな被害が出ておりまして、今、市役所一丸となって対応しているところです。ここ東区におきましても、津波警報が発令され、公式の発表では東区</p> |
|--|--|

|              |   |
|--------------|---|
|              | <p>において、20時30分で二千人ほどの避難者（避難所へ避難した人）と公表されています。避難所以外にも、一時避難場所として公園であったり、ここの区役所にも避難された方がいらっしゃいますので、五千人を超える方が避難されたのではないかと考えています。</p> <p>今回、避難の仕方につきまして、区役所としても、まだ課題が多いと考えています。この度の災害で得られた教訓や課題を今後活かしていきたいと考えております。</p> <p>私からは以上です。本日はよろしく申し上げます。</p> <p>(佐藤会長)</p> <p>大変ありがとうございました。</p> <p>報告を続けさせていただきたいと思います。次に福祉・教育・文化部門の第2部会から報告をお願いします。</p>  |
| <p>・第2部会</p> | <p>(吉田（香）委員)</p> <p>第2部会の吉田です。</p> <p>令和5年度第8回東区自治協議会第2部会の報告をします。日時は令和6年1月9日火曜日に開催しました。出席者は記載のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 意識調査回答状況について <p>意識調査の配布、回収状況や暫定版の集計結果について、事務局より説明がありました。</p> </li> <li>2. 令和6年度自治協議会提案事業について <p>意識調査の結果から見えてくる課題について意見交換をしました。その後、令和6年度に実施する事業の方向性および今後の進め方について協議し、子ども食堂を中心にした交流の場づくりについて取り組むこととし、次回以降の部会においても協議を継続することとしました。</p> <p>主な意見としては、25パーセントを超える人が家族以外の人と交流する場がないと答えているが、年齢、地域に概ね偏りは見られなかった。子ども食堂に関心はあるが利用したことがない層をターゲットにするか、関心がない層をターゲットにするか検討が必要。子ども食堂が交流の場として利用しやすくなるために、開催日と場所の周知が必要だと思ふという意見が多かったので、東区の子ども食堂に共通したのぼりや、シンボルマークを作るのもいいのではないかと意見が出ました。</p> <p>次回開催日は、令和6年2月13日火曜日の午前10時からとなります。</p> </li> </ol> <p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。ただいまの報告につきまして、何かご意見、ご質問はありますか。</p> <p>次に産業・環境部門の第3部会から報告をお願いします。</p> |
| <p>・第3部会</p> | <p>(行田委員)</p> <p>第3部会の行田です。</p> <p>令和5年度第8回第3部会は、令和5年12月14日木曜日に開催しました。出席者は記</p>   |

載のとおりです。

1. 令和5年度特色ある区づくり予算（自治協議会提案事業）について

次回以降の部会については、東区民の意識調査の結果を精査して来年度の事業内容についての検討を行うことに注力することになりました。また、北区において民間事業者が「にいがた2km 魅力創造・8区連携支援補助金」というものを使って、キックボードの観光への活用という実証実験に取り組んだという事例があり、実際に検討してみようということになっています。

2. 令和6年度特色ある区づくり予算（自治協議会提案事業）について

東区民意識調査の調査結果について、集計中のため、先行して、来年度、取り組んでみたいテーマや課題について意見交換を行いました

主な意見としては、東区において、従来あまり注目されてこなかったエリアやスポットの隠れた魅力に光を当てるような事業があってもいいのではないかと。部会の委員が実際にまち歩きや取材をしてみるのもいいかもしれない。当たり前すぎて気がつかないような東区の魅力について、東区民意識調査の結果も踏まえて調査を行い、東区の特色としてPRしていきたい。東区における公共交通について関心があり、実際に運行している民間事業者を招いて、現状や今後について話を伺う機会を設けたいといった意見が出ました。

次回の開催は令和6年2月8日木曜日の午前10時から行います。

（佐藤会長）

ありがとうございました。ただいまの報告について、何かご意見、ご質問等がありますでしょうか。

次に広報紙編集部会から報告をお願いします。

・ 広報部会

（佐藤委員）

広報紙編集部会より報告します。

令和5年度第5回東区自治協議会広報紙編集部会を令和6年1月16日火曜日午後2時より東区プラザ音楽練習室2で行いました。出席者は記載のとおりです。

1. 自治協かわらばん第31号（令和6年3月3日発行）の掲載内容について

事務局より示されたレイアウト案をもとに、掲載内容について協議しました。今年度実施した東区民意識調査の概要や回答結果の一部を紹介するとともに、部会ごとの令和6年度の活動の方向性について掲載することとしました。主な意見として、掲載する意識調査の回答結果と、部会ごとの活動の方向性がリンクするとよりよいのではないかとという意見がありました。部会ごとの活動の方向性は各部会長に作成を依頼し、部会の写真付きで掲載するのがよいのではないかとという意見です。

2. 令和6年度東区自治協かわらばんの発行について

事務局より提案があった発行回数および発行時期について協議を行い、令和6年度は7月、11月、3月の3回発行することとしました。

次回の開催は令和6年2月16日金曜日の午後2時からを予定しています。

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p>(2) 区自治協議会 会長会議報告</p> | <p>(佐藤会長)</p> <p>ありがとうございました。ただいまの報告について、何かご意見やご質問はありますでしょうか。</p> <p>次に (2) 区自治協議会会長会議の報告です。</p> <p>資料 2 をご覧ください。先日、1 月 23 日に市役所本館で第 2 回の新潟市区自治協議会会長会議が開催され、私が出席してきました。</p> <p>はじめに「令和 6 年度全体委員研修会について」です。市民協働課が主催する全体委員研修会の開催案が説明され、その方向性の決定を行いました。今年度の黒崎市民会館で行われた際の全体委員研修会のアンケート結果を踏まえ、今年度同様の講演と分科会の構成希望が多かった半面、自由意見として、分科会の時間が足りない、意見交換を行いたい等の意見もあったため、構成は今年度同様の流れというベースで、資料 A3 横の「開催案における検討事項について」に記載の内容を検討しました。</p> <p>検討結果として、検討事項①②分科会のテーマについては、案 2 をベースに、大きいテーマは「防災」とし、分科会でまちづくり、高齢者支援など、防災におけるまちづくりなどの意見交換を行うという方向で、再度事務局に提案をしました。検討事項③の発表する区については案 2 とし、防災視点での分科会テーマに沿った事例がある区が発表する方向で決定しました。検討事項④全体共有の発表についても、全分科会の発表ではなく、代表の分科会が発表する案 2 に決定しました。</p> <p>開催日は 5 月 7 日から 5 月 17 日の期間で調整するとのことですので、案内が届きましたらぜひ新年度も多くの皆さん方からご参加いただきたいと思っています。</p> <p>その後、その他としまして、各区の取組み内容について意見交換を行いました。各区の主な点だけを報告します。</p> <p>まず西区です。西区は防災講演会を 11 月 18 日に開催しました。その前に区の事業で避難所運営を学んだので、今回の災害対応に役立ったという発表がありました。</p> <p>北区からは、福島潟を巡る堤防など北区の洪水対策など、県職員を招いて研修を行ったうえで、事業の検討を進めているということでした。</p> <p>中央区は、空き家対策などの課題について、自治協議会で扱うのは難しいとなってしまうが、今後、事業としてできるように頑張っていきたいという話がありました。</p> <p>江南区につきましては、広報紙で自治協委員が区内のスポットを巡って情報発信をしているという話がありました。</p> <p>西蒲区からは、令和 6 年度は 3 部会合同で事業を行うため、プロジェクトを立ち上げている。また、自治協議会内で話し合ったことが地域になかなか共有できていないので、各委員に自分の所属団体で必ず報告してもらうように周知をしたという話でした。</p> <p>南区では、研修で SDG s を参加型の体験研修会で学び、とても好評だったという話がされました。また、大東建託が発表した新潟県版の街の幸福度ランキングで南区が 1 位になり、その理由について部会でフリートークをしているということでした。</p> <p>秋葉区につきましては、子ども防災士を育てていこうと思っているという話や、各コミュニティ協議会の未来ビジョンがまとまったという話がありました。</p> <p>東区の私からは、今まで取り組んだ主な点について報告しました。催しでキッチンカーを利用した新しい取組みや、回覧板等を利用して、地域役員の参加を促した等の話をしてきま</p> |
|--------------------------|---|

した。また東区企画事業で、防災について中越防災から来ていただいたの講演や、東総合スポーツセンターでの実地訓練という形で、住民参加の防災訓練に非常に力を込めてやってきており、これについては今回の地震の部分についても各地域で役立ったのではないだろうかというお話をしてきました。

限られた時間ではありましたが、それぞれの区の特徴や今までやってきたこと、また、これから新年度にやっていきたいという話がありました。今回の交流につきましては非常に意義深いものがあったと思っています。

以上となりますが、何かご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

3. 石山・東石山地域実行計画について

続きまして3. 報告事項「石山・東石山地域実行計画について」、東区地域課より報告をお願いします。

(地域課長)

地域課の澤田です。よろしくお願いします。

新潟市の公共施設の再編については、令和3年12月の自治協議会で、財産活用課がこちらに來まして市全体の方針と東区の各地域の再編案のたたき台について説明をしています。説明から2年近く経っています。第8期から継続されている委員の方々には再確認の意味ということと、そして第9期から委員になられた方には初めての説明となりますので、これまでの経緯も含めて説明させていただきます。

資料3「新潟市財産経営NEWS広報紙第1号 一緒に考えませんか？公共施設のこれからを 石山・東石山地域のまちづくり」という資料をご覧ください。

新潟市では、少子超高齢化社会などに対応し、今後必要な施設の役割を考え、将来世代に過度な負担とならないように公共施設等の効率的な管理・利活用を図っていくための方針を財産経営推進計画というもので定め、この計画に基づき、地域の身近な公共施設について地域の皆さんと市が協働で未来の在り方について検討を進めています。

そもそも、なぜ公共施設の在り方について検討するのかですが、新潟市の公共施設は、約3分の1が、人口増加に合わせて1975年から1984年の高度経済成長期に整備されたもので、これらの施設は建設から40年以上が経過しており、老朽化で大規模な改修が必要な時期を迎えています。また一方で、皆様ご存じのように、少子超高齢化を背景に人口減少が加速しており、近い将来、施設の利用人数の減少が予想されています。

つまり、古い施設を維持するためにこれからどんどんお金がかかるようになる半面、人口が減ることで維持する財源となる税収も減りますし、施設の利用者が減少することで利用料の収入も減っていき、現在のように施設を維持していくのが将来的に困難になる恐れがあるということです。

そこで、皆様の子世代や孫世代の財政的負担を軽減し、安心安全に施設を使ってもらえるよう、今のうちから地域ごとに具体的な施設の見直し計画を作って、整備、維持していきましょうということで、全市で地域別の実行計画の策定を進めています。地域別の実行計画は、これまで北区の葛塚地域、木崎地域、江南区の曾野木地域、西区の坂井輪地域、西蒲区の潟東地域の5地域で策定されていますが、このたび、東区の石山・東石山地域でも計画を策定する取組みを進めることになりましたので、その方法やプロセスについて本日ご報告させていただきます。

資料 1 ページ目の左下、地域別の実行計画策定にあたっては、二つの基本的な方針を定めています。一つは「公共施設の総量削減」、もう一つは「サービス機能の維持」です。地域ごとの人口減少や年齢構成の変化などを踏まえまして、利用状況や求められるサービスに見合った施設の見直しなどを行いながら、施設にかかる費用を削減していきます。また、施設の多機能化、複合化などにより、施設数は減らしても、スペースの有効活用などによりサービス機能を可能な限り維持するというものです。

めくっていただいて、資料の中ほど 2 ページをご覧ください。

では、今回、なぜ石山・東石山地域で策定するかについてです。石山地域は、東区の中でも老朽度が高い施設が多くある地域で、石山出張所や石山地区公民館などが入っている石山地区センターが、大規模な改修の目安となる築 40 年を超えています。また、現在、JR 越後石山駅のバリアフリー化に伴う整備計画が進んでおり、駅前の様子が大きく変わる予定です。まちの様子が変わるこのタイミングで、周辺の公共施設の在り方とまちづくりの方向性を地域の皆様と一緒に話し合いながら、よりよいまちづくりを進めたいということで、区として着手に取り掛かることとしたものです。

次に、どのように地域別の実行計画の検討を進めるかについてです。地域の意見を反映するための三つの手法を用いて進めていきます。

手法の一つ目がワークショップの開催です。今回は、石山地区ということで、江南コミ協、南中野山コミ協、中野山コミ協、東中野山コミ協の四つのコミ協に昨年度から事前説明に入らせてもらっており、今年 3 月 2 日土曜日に第 1 回のワークショップを開催する予定としています。参加者は、石山・東石山地域でコミュニティ活動をしている方や、対象となる公共施設利用団体の方のほか、公募によるメンバーなど、多様な地域の方々により構成される 40 名程度での開催を予定しています。

手法の二つ目は、広報紙、ニューズレターで、ご覧になっているこの資料が広報紙の第 1 号です。このような広報紙をワークショップに参加していない地域の皆さんにも配布して、ワークショップでの検討内容をお伝えし、意見を募集します。今後、自治協議会でも配布していきたいと考えています。

手法の三つ目は、パネル展示型説明会、オープンハウスというものです。ワークショップなどでの検討の内容を示したパネルを地域の皆さんが立ち寄る施設に展示し、施設の利用者に検討内容を説明して意見を伺う機会を設けます。

隣の 3 ページをご覧ください。計画策定までの流れを図に示したものです。3 か月くらいの間隔で 5 回のワークショップを予定していますが、開催間隔や回数、検討内容は進捗によって変更し、地域の皆さんの意見を丁寧に伺いながら進めていきたいと考えています。

先ほど申し上げた計画策定済みの他の区の 5 地域の取組みについては市のホームページに公開されていますので、もしご興味のある方は右下の二次元コードからご確認いただきたいと思えます。

裏目の 4 ページをご覧ください。現在、公募によるワークショップの参加者を募集しています。対象は高校生以上で、石山・東石山地域に在住の方で、まちづくりについて興味、関心があり、可能な限り全ての回のワークショップに参加できる方です。募集人数は若干名で、応募多数の場合は応募理由などを考慮して事務局で選出させていただきます。申し訳ございませんが、ワークショップ参加に伴う報酬や交通費などの支給はございません。

公募委員とは別に、四つのコミュニティ協議会には 10 人程度、地域の方を選出していた  
だくように依頼済みです。

ワークショップの開催日については、第 1 回のみ日程が決まっています。先ほども申し  
上げましたが、令和 6 年 3 月 2 日土曜日の午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分までの 3 時間  
程度を予定しています。会場は石山地区公民館 4 階のホールです。2 回目以降の開催日程に  
ついては、1 回目のワークショップにてお伝えしたいと考えています。

応募方法は記載のとおりで、来月 2 月 9 日が締切となっています。なお、石山地域、東石  
山地域の方々には、この広報紙を全戸配布して周知しています。

問い合わせ先は、東区地域課および財政部の財産活用課となっていますが、東区の窓口は  
地域課となりますので、何かありましたらお問い合わせいただきたいと思います。

なお、再編計画の対象となる施設ですけれども、保育園や学校は別途に検討することにな  
っており、今回はシルバーピア石山、石山南まちづくりセンター、石山地区センター内にあ  
る石山出張所、石山地区公民館、石山図書館、石山地区保健福祉センターとなります。なお、  
本来、庁舎系の施設である石山出張所については施設再編の対象外なのですが、石山地区セ  
ンターの建物そのもの自体が老朽化していますので、今回、対象に加えています。

なお、東区の石山・東石山地域以外の地域については、今のところ計画策定に取り組む具  
体的な予定は今のところありません。また計画に取り組む予定になりましたら報告したいと  
思います。

(佐藤会長)

ありがとうございました。ただいまの説明に対して、何かご質問、ご意見等がありますで  
しょうか。

(行田委員)

基本的な質問なのですけれども、石山地区、東石山地域というのは、石山中学校と東石山  
中学校の校区という意味合いなのでしょうか。

(地域課長)

その通りです。

(行田委員)

中学校ですね。ありがとうございます。

(佐藤会長)

そのほかにご意見、ご質問等ありますでしょうか。

このようにだんだんと地域的に広がっていくという話であります。よろしいでしょうか。  
続きまして 4. その他につきまして、事務局からお願いします。

4. その他

(事務局)

事務局からご案内です。参考資料として「新潟市議会 議会報告会」のチラシが届きまし

たので、お配りしました。報告会の内容は記載のとおり2部構成で、オンラインで参加の場合は事前申し込みが必要ですが、会場で参加する場合は申し込み不要とのことです。お時間のご都合が合えば、ぜひご参加いただきたいと思います。

(佐藤会長)

ありがとうございました。

#### 5. 事務連絡

最後に5. 事務連絡です。事務局からお願いします。

(事務局)

事務連絡をさせていただきます。次回の全体会議は2月29日木曜日午後2時から、こちらの東区プラザホールで行います。

次に、第1部会は2月9日金曜日午前10時から東区プラザ講座室1、第2部会は2月13日火曜日午後2時半から東区プラザ音楽練習室2、第3部会は2月8日木曜日午前10時から東区プラザ講座室1、広報紙編集部会は2月16日金曜日午後2時から東区プラザ音楽練習室2でそれぞれ開催します。

次に、3月の全体会議の日程と時間変更のご連絡です。3月の全体会議は3月26日火曜日でご案内していましたが、市長との懇談会を行う予定のため、変更となります。日程は前日の3月25日月曜日となります。時間は午後1時から1時間市長との懇談会を開催し、午後2時から通常の全体会議という開催の流れとなります。急な日程変更となり大変申し訳ございませんがよろしくお願いいたします。

(佐藤会長)

ありがとうございました。これで予定されていた議題はすべて終わりました。会議全体を通しまして、皆様から何かご発言はありませんでしょうか。この機会に何かお知らせしたいようなことがありましたらお願いします。

(田宮委員)

私が所属しています社会福祉法人亀田郷芦沼会が運営するあしぬま荘が、現在、はなみずきにあるのですが、築40年が経ちました。そのあしぬま荘ですが、地域の皆様と東区をはじめ新潟市のご協力の下、東区の岡山へ移転新築をすることになりまして、その周知のチラシができあがりました。会場出口にありますので、皆さん、ぜひ持ち帰っていただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

(佐藤会長)

ありがとうございました。そのほかにご報告ありますか。

(長谷川委員)

第1部会の長谷川瑞です。

昨年の10月に行われました東区元気フェスの報告書についても入口のところにありますので、ぜひご覧になっていただきたいと思います。皆様、お帰りの際、1部ずつお取りくだ

|      |  |
|------|--|
|      | <p>さい。お願いします。</p> <p>(佐藤会長)<br/>そのほかに連絡はありますでしょうか。</p> <p>(山田委員)<br/>第1部会の山田です。<br/>連絡、報告ではなく、感じたことなのですが、今年度、全体会議や部会の休会がけっこう多かったと思うのです。議案がないときは休会になるということなのだと思いますが、議論が白熱して時間が足りなかつたりすることも多いため、休会になるときに何か時間を工夫して意見交換ができればよかったのではないかと思います。</p> <p>(佐藤会長)<br/>ありがとうございました。そのほかにご意見、ご質問等ありますでしょうか。それでは、以上をもちまして、令和5年度第8回東区自治協議会を閉会します。</p> |
| 傍聴者  | 1名   |
| 報道機関 | 1社   |